



Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ フラッシュ ディスクのインストール

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Document Order Number: DOC-J-7814024=

このマニュアルは、Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ ルート プロセッサ (RP) と併せて使用する Advanced Technology Attachment (ATA) フラッシュ ディスクについての全般的な情報を提供します。フラッシュ ディスクはストレージデバイスとして使用され、Cisco IOS イメージやコンフィギュレーションファイルなどをローカルに格納し、さまざまなサイズで使用できます。

フラッシュ ディスクが市販されるまで、Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータは 20 MB リニア フラッシュ メモリ カードのみをサポートしていました。時間の経過とともに Cisco IOS ソフトウェア イメージのサイズは大きくなり、最新のライン カードやソフトウェア機能のサポートが追加されました。フラッシュ ディスクを使用すると、より便利で柔軟な操作が可能になります。



(注)

このマニュアルでは、Cisco IOS フラッシュ カードのコマンドをすべて網羅しているわけではありません。フラッシュ カードに関連するコマンドの詳細な説明および設定情報については、ご使用の Cisco IOS Release の『*Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference*』および『*Cisco IOS Configuration Fundamentals Configuration Guide*』を参照してください。入手方法については、「[マニュアルの入手方法](#)」(p.5)を参照してください。



Corporate Headquarters: Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

Copyright © 2001-2002. Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

78-14024-03-J

マニュアルの内容

このマニュアルの内容は、次のとおりです。

- 製品概要 (p.2)
- フラッシュ ディスクからの起動 (p.3)
- フラッシュ ディスクに関する注意事項 (p.4)
- マニュアルの入手方法 (p.5)
- テクニカル サポート (p.6)

製品概要

フラッシュ ディスクは、リニア フラッシュ メモリ カードに類似しています。フラッシュ ディスクにはフラッシュ メモリ技術とコントローラ チップが組み合わさっていて、リニア フラッシュ カードよりも容量およびパフォーマンスの面で優れています。コントローラ回路により、フラッシュ ディスクはハードディスク機能をエミュレートし、不連続セクタを割り当てるため、リニア フラッシュ メモリ カードの空き容量を検出するために必要な **squeeze** コマンドは不要です。

フラッシュ ディスクは、Gigabit Route Processor (GRP; ギガビット ルート プロセッサ) または Performance Route Processor (PRP; パフォーマンス ルート プロセッサ) のいずれか (または両方) のフラッシュ カード スロットに搭載できます。フラッシュ ディスクの基本的な取り外しおよび取り付け手順については、ご使用のルート プロセッサ カードのインストール ショート ノートを参照してください。

表 1 に、Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータと使用可能なフラッシュ ディスクのシスコ製品番号を示します。



(注)

フラッシュ ディスクは Cisco IOS リリース 12.0 (17)S および 12.0(17)ST 以降でサポートされています。

表 1 サポートされるフラッシュ ディスク サイズと製品番号

フラッシュ ディスク サイズ	製品番号
20 MB ¹	MEM-GRP-FL20=
48 MB	MEM-12KRP-FD48= ²
64 MB	MEM-12KRP-FD64=
128 MB	MEM-12KRP-FD128=
1 GB	MEM-12KRP-FD1G=

1. リニア フラッシュ メモリ カード。設定に必要な容量を満たさない場合があります。緊急用のファイル復旧アプリケーションとして使用できます。
2. この製品の使用には制限があります。

フラッシュ ディスクからの起動

ここでは、フラッシュ ディスクから起動する場合に使用するコマンドについて説明します。



(注)

リニア フラッシュ メモリ カードの使用時には、使用しているフラッシュ カード スロットによって、Cisco IOS コマンドではカードを **slot0:** または **slot1:** と識別し、アクセスします。フラッシュ ディスクの使用時には、これらのコマンドは **disk0:** または **disk1:** に置き換えられます。また、特定のフラッシュ ディスク情報については、このマニュアルのあとの部分で述べます。



(注)

ATA フラッシュ ディスク ファイル システムをサポートするブート イメージは、**bootflash** に格納する必要があります。

フラッシュ ディスクから起動するには、レジスタ ビットを **0x2102** に設定して、次のように **boot system** コマンドを追加します。

```
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CTRL-Z.
Router(config)#config-reg 0x2102
Router(config)#boot system disk0:gsr-p-mz.120-17.S
Router(config)#^Z
Router#copy running-config startup-config
```

表 2 に、フラッシュ ディスク ブート コマンドを示します。

表 2 フラッシュ ディスク ブート システム コマンドのフォーマット

コマンド	説明
Router(config)#boot system disk0:filename ¹	スロット 0 のフラッシュ ディスクから名前付き ファイルを起動します。
Router(config)#boot system disk1:filename ¹	スロット 1 のフラッシュ ディスクから名前付き ファイルを起動します。

1. ファイル名の入力 は任意です。ファイル名を指定しないと、システムはフラッシュ ディスクの最初のファイル を起動しようとします。

フラッシュ ディスクに関する注意事項

フラッシュ ディスクを使用する際は、以下の点に注意してください。

GRP に関する注意事項

以下の情報は、特に GRP に関するものです。

- フラッシュ ディスクで使用する GRP に対応するブート イメージには、Cisco IOS Release 12.0(17)S または 12.0(17)ST 以降が必要です。フラッシュ ディスク システム ブートは、IOS bootloader でのみサポートされます。
- ROM Monitor バージョン 181 以前のバージョンでは、フラッシュ ディスク ファイル システムは認識されません。
- ROM Monitor バージョン 182 以降のバージョンにアップグレードすると、フラッシュ ディスクを Cisco IOS Release 12.0(22)S 以降にフォーマットする必要があります。

GRP および PRP に関する注意事項

システムが自動的に Cisco IOS ソフトウェア イメージを起動しない場合、システムは ROM Monitor に入り、ROM Monitor プロンプト (rommon>) が表示されます。このプロンプトが表示されると、ROM Monitor プロンプトで適切な boot コマンドを入力して、使用する Cisco IOS ソフトウェア イメージを起動する必要があります。表 3 に、これらのコマンドを示します。

表 3 ROM Monitor 起動システム コマンドのフォーマット

コマンド	説明
rommon>boot flash disk0:filename ¹	スロット 0 のフラッシュ ディスクから名前付き ファイルを起動します。
rommon>boot flash disk1:filename ¹	スロット 1 のフラッシュ ディスクから名前付き ファイルを起動します。

1. ファイル名の入力 は任意です。ファイル名を指定しないと、システムはフラッシュ ディスクの最初のファイル を起動しようとします。



注意

b flash disk0: および **b flash disk1:** コマンドは、ROM Monitor (rommon>) プロンプトでのみ使用 します (システムが通常のロードに失敗した場合)。これらのコマンドは、router (router>) プロンプ トでファイル を起動するのに使用しないでください。ルータ プロンプトで使用するフラッシュ ディスク ブートシステム コマンドについては、表 2 を参照してください。

マニュアルの入手方法

ここでは、シスコ製品のマニュアルを入手する方法について説明します。

WWW

WWW 上の次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手できます。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

各国語版のマニュアルは、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Cisco Documentation CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独または年間契約で入手できます。

マニュアルの発注方法

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco Direct Customer に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。
http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order_root.pl
- Cisco.com 登録ユーザの場合、Subscription Store からオンラインで Documentation CD-ROM を発注できます。次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

テクニカル サポート

シスコシステムズでは、技術上のあらゆる問題の支援窓口として Cisco.com を運営しています。お客様およびパートナーは、Technical Assistance Center (TAC) Web サイトのオンライン ツールからマニュアル、トラブルシューティングに関するヒント、およびコンフィギュレーション例を入手できます。Cisco.com にご登録済みのお客様は、TAC Web サイトで提供するすべてのテクニカル サポート リソースをご利用いただけます。Cisco.com へのご登録については、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

Cisco.com

Cisco.com は、いつでもどこからでも、シスコシステムズの情報、ネットワーキング ソリューション、サービス、プログラム、およびリソースにアクセスできる対話形式のネットワーク サービスです。

Cisco.com は高度に統合されたインターネット アプリケーションや、強力かつ使いやすいツールを提供します。これらを使用することにより、次に示すさまざまな機能およびサービスを実現できます。

- 業務の円滑化と生産性の向上
- オンライン サポートによる技術上の問題の解決
- ソフトウェア パッケージのダウンロードおよびテスト
- シスコのトレーニング資料および製品の発注
- スキル査定、トレーニング、認定プログラムへのオンライン登録

また、Cisco.com に登録することにより、各ユーザに合った情報やサービスをご利用いただくことができます。Cisco.com には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

TAC

シスコの製品、テクノロジー、またはソリューションについて技術的な支援が必要な場合には、TAC をご利用いただくことができます。TAC では、2 種類のサポートを提供しています。TAC Web サイトと TAC Escalation Center です。

TAC への問い合わせは、問題の緊急性に応じて分類されます。

- プライオリティ レベル 4 (P4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合
- プライオリティ レベル 3 (P3) — ネットワーク パフォーマンスが低下していて、ネットワークが十分に機能していないが、ほとんどの業務運用を継続できる場合
- プライオリティ レベル 2 (P2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下したため、業務に大きな影響があるが、対応策が見つからない場合
- プライオリティ レベル 1 (P1) — ネットワークがダウンし、すぐにサービスを回復しなければ業務に致命的な損害が発生するが、対応策が見つからない場合

問題のプライオリティおよびサービス契約の内容に応じて、適切な TAC サービスを選択してください。

TAC Web サイト

P3 および P4 レベルの問題については、TAC Web サイトを利用して、お客様ご自身で問題を解決し、コストと時間を節約できます。このサイトでは各種のオンライン ツール、ナレッジ ベース、およびソフトウェアを、いつでも必要なときに利用できます。TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/tac>

シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラーは、TAC Web サイトのすべてのテクニカル サポート リソースをご利用いただけます。TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/register/>

Cisco.com 登録ユーザは、TAC Web サイトで技術上の問題を解決できなかった場合、TAC Case Open ツールのオンライン サービスを利用できます。TAC Case Open ツールの URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/tac/caseopen>

インターネットでアクセスする場合には、TAC Web サイトで P3 および P4 レベルの情報を参照することを推奨します。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

TAC Escalation Center

TAC Escalation Center では P1 および P2 レベルの問題に対応しています。このレベルに分類されるのは、ネットワークの機能が著しく低下し、業務の運用に重大な影響がある場合です。TAC Escalation Center にお問い合わせいただいた P1 または P2 の問題には、TAC エンジニアが対応します。

TAC フリーダイヤルの国別電話番号は、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

ご連絡に先立って、お客様が契約しているシスコ サポート サービスがどのレベルの契約となっているか（たとえば、SMARTnet、SMARTnet Onsite、または Network Supported Accounts [NSA; ネットワーク サポート アカウト] など）、お客様のネットワーク管理部門にご確認ください。また、お客様のサービス契約番号およびご使用の製品のシリアル番号をお手元にご用意ください。

この資料は、ご使用の Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータのインストールガイドおよびコンフィギュレーションガイドと併せてご利用ください。

CCIP, the Cisco Arrow logo, the Cisco Powered Network mark, the Cisco Systems Verified logo, Cisco Unity, Follow Me Browsing, FormShare, iQ Breakthrough, iQ Expertise, iQ FastTrack, the iQ Logo, iQ Net Readiness Scorecard, Networking Academy, ScriptShare, SMARTnet, TransPath, and Voice LAN are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Discover All That's Possible, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and iQuick Study are service marks of Cisco Systems, Inc.; and Aironet, ASIST, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCNA, CCNP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, the Cisco IOS logo, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Empowering the Internet Generation, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherSwitch, Fast Step, GigaStack, Internet Quotient, IOS, IP/TV, LightStream, MGX, MICA, the Networkers logo, Network Registrar, Packet, PIX, Post-Routing, Pre-Routing, RateMUX, Registrar, SlideCast, StrataView Plus, Stratm, SwitchProbe, TeleRouter, and VCO are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Web site are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0208R)

Copyright © 2001-2002, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

DOC-J-7814024=
78-14024-03-J